

新高通信



第 3 5 号

秋田県立新屋高等学校

後期スタートにあたって

校長 高安 暢

平成 25 年度の後半がスタートしました。入学式の式辞で、新生に「節目節目において目標を立ててほしい」と呼びかけたことを覚えていますか。このことは 2・3 年生にもあてはまることで、丁度この後期のスタート時が目標を立てるべき節目の一つです。前期の反省を踏まえ、目標の設定や修正などを行って、充実した後期となるよう努めてもらいたいと思います。



特に 3 年生は、進路決定の重要な時期です。高校生活 3 年間の集大成ですので、最後の最後まで粘り強く、悔いを残さないよう全身全霊でアタックしてもらいたいと思います。

1・2 年生は、まだ余裕があるなどと考えていたら大間違いです。時は人を待たないのです。3 年生と同じぐらいの意気込みで勉強などに取り組むことにより、大きな成果を得られるはずです。自分の夢を叶えるための努力は惜しまないことです。

希望の進路に向けて

3 学年主任 藤田隆史

9 月 10 日に就職・進学壮行会を開催しました。校長より激励の言葉を頂いた後、就職・進学それぞれの代表生徒が力のこもった決意表明をしました。最後にクラスの代表生徒と担任が達磨に目を入れて、学年全員の健闘を祈りました。

就職試験は 9 月 16 日から、進学も推薦入試や A O 試験がすでに始まっています。進路を決定することは、高校 3 年生にとって大きな試練の一つですが、希望する進路に向かって努力することは人を大きく成長させてくれます。3 年生全員の進路が達成できるよう、学年部一丸となって支援したいと思います。



前期校内研修報告

本校では、学校や教職員の課題を解決し学校改善につなげるため、校内研修会を計画的に実施しています。

前期は、4 月 4 日（木）に、「全体研修会」を実施し、中期ビジョン、学校評価などについてワークショップを通じて共通理解を深めました。5 月下旬には、「互見授業」（教員同士が互いの授業を見学する）、7 月 23 日（火）には、教育専門監の新目敏子先生をお迎えして「教育相談に関する事例研修会」を実施しました。この他にも、体罰についての研修や、全国研修会の参加報告会などを実施し、教職員それぞれの力量・実践力の向上に努めています。

オープンスクール（7月30日）

中学 3 年生および保護者・引率者合わせて、505 名の御参加をいただきオープンスクール（体験入学）が開催されました。

全体会では吹奏楽部のミニコンサート、弓道部の行射、生徒会執行部による寸劇やプレゼンテーションが行われ、中学生は高校生の各発表に集中して臨んでいました。

学校説明の後、11 の教室で体験授業が行われ、中学生からは「難しかったがよく分かった」「高校の授業を体験できてよかった」などの感想が寄せられました。

終了後、運動部・文化部の部活動見学も行われ、どの部も多くの中学生で大盛況でした。



生徒会役員選挙（9月12日）

平成 25 年度生徒会役員選挙・立会演説会が行われ、生徒会役員が決まりました。

生徒会長 高橋和希（2B）
副会長 片野彩華（2D）
副会長 川村拓弘（1A）
書記長 小室七星（1A）
会計長 今野芙実（2E）
事務局長 高田里咲（1E）



新生徒会による朝のあいさつ運動始めました！

地域懇談会開催（9月13日）

学校後援会、新屋交番、学校近隣の各町内会、PTAのそれぞれの代表の方々と学校評議員の皆様にご参集いただき、本校職員との地域懇談会を開催しました。

地域の関係者の皆様から、生徒の登下校の様子や新屋駅とその周辺の道路・街灯などの整備に関する情報、自転車の施錠状況などの事故防止や交通安全マナーについて多くの貴重なご意見を伺いました。

本校生の安全面にご配慮いただくなど、多くの方々に支えられていることを改めて感じるとともに、地域行事への生徒の参加促進を図り、連携を深める大切さを確認しました。



薬物乱用防止教室（10月3日）

～毅然とした態度で断る生き方～

全国および県内における薬物での検挙数や補導件数は激減してきているが、昨年度県北地区で覚せい剤で少年が一名検挙、補導された。若者がファッション感覚で錠剤の薬物を使用するなど、万が一誘われても毅然とした態度で断れる生き方が必要である。

また、薬物に手を出す人は、規範意識が薄い人、優柔不断な人など生活習慣からきちんできない人が多い事から、日頃の生活がいかに大切かを改めて確認することができた。
（生徒指導主事 川村寿紀）



PTA校外指導部通学指導（10月2日）

今年度2回目のPTAによる校外指導が新屋駅前、学校坂下交差点で行われました。ご指導いただいたみなさん、ありがとうございました。交通マナーを心がけ、事故にあわないよう気をつけて通学しましょう。



芸術教室（10月8日）



県民会館にてオペラシアターこんにやく座による「オペラ ネズミの涙」を鑑賞しました。生徒たちは普段は触れることの少ない生のオペラということもあり、始まる前は緊張も見られましたが、迫力ある歌声に引き込まれ、笑いあり、涙ありの楽しいひとときを過ごしました。

部活動の成績

（7月下旬～9月）

【吹奏楽】

全日本コンクール第55回秋田県大会
金賞

【写真】

秋田県高等学校文化連盟写真部会中央支部展
佳作 阿曾 璃々子
佳作 竹田 康輝
入選 栗林 隼也

【書道】

全県高校席書大会

一等 佐々木 聖矢
二等 加藤 蘭奈
二等 斉藤 爾伽

【弓道】

秋田県民体育大会
少年近的競技男子団体 第3位
秋田県高等学校体育連盟中央支部新人大会
第2位

【サッカー】

秋田県高等学校体育連盟中央支部新人大会
第3位

【女子テニス】

秋田県高等学校体育連盟中央支部新人大会
女子学校対抗 第3位

【ソフトボール】

秋田県高等学校体育連盟中央支部新人大会
第2位

【バドミントン】

全日本ジュニアバドミントン選手権秋田県予選
女子シングルス第2位 佐々木許妃恵

